

各位



**兼松、ウエルインベストメントとの連携を強化し、新規事業創出に向けた取組みを加速**

兼松株式会社（以下、「兼松」）は、革新的なテクノロジーやビジネスモデルを持つベンチャー企業の支援に強みを持つベンチャーキャピタルであるウエルインベストメント株式会社（以下、「ウエル」）との包括業務提携契約を締結したことをお知らせいたします。

ウエルとは2019年より協業および業務提携関係にありましたが、兼松の全事業部門を含む幅広い分野でのイノベーションへの投資に向けた双方の協業体制をより一層深化させ、グローバルな新規事業・ベンチャー企業の創出を目指します。

<業務提携の概要>

1. ウエルの有する先進技術領域における投資の知見と兼松の多様な事業領域における実業的な知見を組み合わせた高度な投資案件評価の実施

兼松では、中期ビジョン「*future 135*」にて「先進技術を軸とした新規事業の推進と拡大」を掲げており、今般、更なる商権の創造を推進すべく、「イノベーション投資制度」を新設いたしました。イノベーション投資では、先進技術を持つベンチャー企業等が対象となることを想定しており、より技術的な目利きも必要となるため、案件採択の過程において、外部専門家の意見を聴取・参考にすることから、その外部専門家の一人としてウエルとの連携を強化し、新たな事業領域での投資を進めます。

2. ウエルが得意とする知的資産（インタンジブルズ）に基づく新規事業創出およびベンチャー投資の実行

ウエルの代表取締役社長の瀧口匡氏は、インタンジブルズの分野において早稲田大学で博士号を取得した後、ベンチャーキャピタルや新規事業創造の場でインタンジブルズの活用に基づく事業の創出と育成に一貫して取り組んできており、現在も知的資産経営による価値創造を推進する一般社団法人 WICI ジャパンの理事や早稲田大学知的資本研究会の副会長を務めるなど、産業界における知的資産のスペシャリストの一人として活躍してきました。その知見を基に、兼松の「見えざる経営資源」を効果的に活用し、新たなイノベーションの創出に向けた活動を始めます。具体的には、兼松とウエルで合同研究会を立ち上げ、兼松グループが有する資本のうち、人的・知的資本や社会・関係資本等を事業セグメントごとに棚卸し、見える化することで、ウエルが支援するベンチャー企業と適切なマッチングを行い、新規事業を創出するものです。

3. 兼松の事業活動から抽出した産業ニーズと、ウエルのリサーチ活動から抽出される技術やベンチャー企業の動向を掛け合わせた仮説検証型の新規事業創出

近年は、世界経済におけるテクノロジーやビジネスモデルの革新による企業価値の創造が著しく、我が国においてもそのグローバルなダイナミズムの取り込みが重要課題となっております。ウエルのリサーチ活動を通じて得られた知見を基にした独自の仮説と、兼松の日々の営業活動を通じて得たグローバルな業界知見・ニーズを融合させ、社会に変革をもたらすテクノロジー及びビジネスモデルの開発を目指します。

兼松とウエルは、本提携を通じてグローバルな潮流に沿った我が国における持続的な経済成長への貢献を目指して参ります。

<ウエルインベストメント株式会社 代表取締役社長 瀧口 匡様 メッセージ>

当社は、3年前の兼松様との初めての協業以来、共に数々の案件においてベンチャー企業の発掘と育成で協力させて頂く中で、実業に一番近いところでご活躍されている商社様だからこそ事業の本質に沿った目線を共有してベンチャー事業に取り組むことが出来てきたと感じております。今後の連携では、世界で急成長する新しい産業へ投資・支援する活動の中で培った知見を我が国の産業界における新規事業の創出でも生かすことによって、広く経済の発展に寄与していけるよう、より一層尽力して参ります。

<兼松株式会社 取締役 先進技術・事業連携担当役員 蔦野 哲郎 メッセージ>

ウエルの有する先進技術領域における知見と、兼松の多様な事業領域におけるネットワークを融合させ、10年後、20年後に大きな成長が見込めるイノベーション投資を実現していきたいと考えております。

また、ウエルとの研究会等を通じて当社の持つ人的資本・知的資本等のインタンジブルズを把握・整理し、それらのもつ可能性を最大限活用することで、新たな価値創造に取り組む所存です。

<ウエルの概要>

会社名：ウエルインベストメント株式会社

設立：1998年6月

社長：瀧口 匡 (Ph.D.、早稲田大学客員教授、日本ベンチャー学会理事、WICI ジャパン理事)

所在地：東京都新宿区喜久井町65番地

事業内容：ベンチャーキャピタル及びそれに付随する支援業務

URL：<https://www.weruinvest.com>

以上

【お問い合わせ先】

兼松株式会社 広報・IR室

電話：03-5440-8000